

平成29年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域		
講習の名称	【選択】新しい能力・資質を育成する授業と学習評価の開発 ー知識の個人的習得から課題の共同的探究へー		
開設日	平成29年8月21日(月)	講習時間	6時間
主な受講対象者	小・中・高教諭	受講人数	30人
講習の形態	対面授業	会場	佐賀大学:教養教育1号館122教室
担当講師	佐長 健司		
講習のねらい・到達目標	PISA(Programme for International Student Assessment)が求めるリテラシー等の新しい能力・資質育成の観点から、小・中・高等学校のいずれかの教科の授業をとらえ直し、高度な課題に応じて学習者が共同して探究する場となる授業と学習評価を具体的に構想することができる。		
講習内容	今日では、国際的にも求められる学力は、「基礎・基本」と呼ばれるような知識・技能そのものではない。現実的な文脈において、高度な課題に応じて他者と協働しながら、知識・技能を活用して価値ある行為を達成する能力・資質の育成が求められている。このような現代的な学力である能力・資質を育成する授業と学習評価の開発について、講義、及びグループ活動によって実践的なレベルで明らかにする。		
評価方法・基準	成績評価は、筆記試験の成績及び出席状況から総合的に判断する。評価基準は、総合点で60点以上を合格とする。		
	認定試験に関して	資料の持ち込み (可)	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00~10:30 (90分)	佐長 健司	PISAが求めるリテラシー等の資質・能力について考察し、求められる現代的な学力は、現実的な文脈において知識・技能を活用し、高度な課題を探究する資質・能力であることを明らかにする。	
II 10:45~12:15 (90分)	佐長 健司	求められる現代的な学力を育成するための授業と学習評価のあり方について、グループになって考察を行い、具体的な授業と学習評価を構想する。	
12:15~13:15	昼休み		
III 13:15~14:45 (90分)	佐長 健司	グループ活動によって構想した具体的な授業と学習評価について発表し、グループ相互に質疑応答と意見交換を行い、求められる現代的な学力の育成について考察を深める。	
IV 15:00~16:30 (90分)	佐長 健司	成績評価のための試験を行う。課題は、求められる現代的な学力の育成の場となる、小・中・高等学校のいずれかの教科の授業の簡単な学習指導案の作成とする。	
持参するもの	筆記用具とノート他には、小・中・高等学校のいずれかの『学習指導要領解説』と教科書、これまでに作成した学習指導案やペーパーテストなど。		
予習について	可能な範囲で文献やインターネット等によってリサーチし、PISAのリテラシーやキー・コンピテンシー、21世型スキル等について予備的に考察しておくこと。		
受講上の注意	一方的な講義ではなく、質疑応答やディスカッション、グループ活動等を取り入れて進めるので、積極的な参加を求めたい。		